

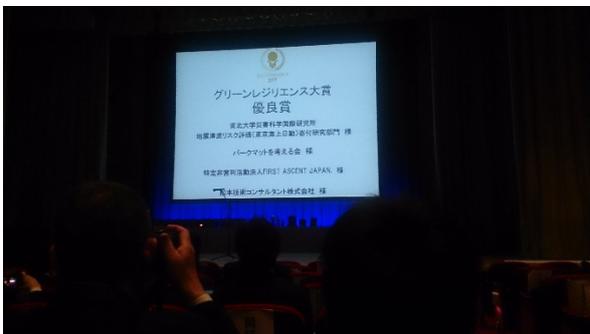
## 寄附研究部門の研究活動がグリーンレジリエンス大賞にて優良賞を受賞しました (2017/3/15-17)

テーマ：生態系を活用した防災減災

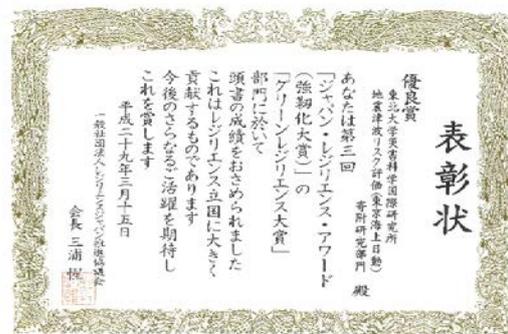
URL：<http://www.resilience-jp.org/20170316150223/>

「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」は、全国で展開されている次世代に向けたレジリエンス社会構築への取り組みを発掘、評価、表彰する制度として、2014年11月に創設されました。また、本年度より新たに創設された「グリーンレジリエンス大賞」では、近年、注目が集まりつつある「グリーンインフラ（Green Infrastructure）」や「生態系を活用した防災減災（Eco-DRR（Disaster Risk Reduction）」を含む、自然資本を活用した次世代型社会資本整備を進める新たな社会的概念を踏まえて、自然のあらゆる資源や仕組み、機能を効果的に活用し、国土強靱化や地方創生に貢献する事業・活動を対象にしています。

当研究所からは、地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門を申請機関として、これまで当研究部門の寄附元である東京海上日動火災保険株式会社と連携して取り組んできた研究活動、「東日本大震災における海岸林の津波減災効果に関する研究活動－自然力を生かした津波防災・減災にむけて－」について、「グリーンレジリエンス大賞」に応募し、「優良賞」を受賞しました。



授賞式の様子



賞状

文責：林晃大（寄附研究部門）